

よいことのために手をとりあおう

2025～26年度 国際ロータリー会長メッセージ

▶例会日：第1・第3木曜日（12：30）  
その他の木曜日（18：30～19：30）  
▶例会場：白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河  
▶事務局：〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5  
（白河商工会議所内） ☎23-3101 FAX22-1300

ホームページURL <https://shirakawa-west-rc.jp>  
メールアドレス [yoshida@shirakawa-cci.or.jp](mailto:yoshida@shirakawa-cci.or.jp)  
facebook <https://www.facebook.com/ShirakawaWestRotaryClub/>

会長 藤田 龍文  
幹事 運天 直人

創立1986年

# 白河西ロータリークラブ

SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB

第1902回例会 | 令和8年5月21日  
12:30～13:30



創立40周年

○ソング

- 我等の生業

○ビジター

- 第2530地区 青少年奉仕委員会委員長 増子博保様

○スマイルBOX

●増子博保様（本日は卓話にお呼び戴き、ありがとうございます。少しでも皆様にお役に立つお手伝いをしたいと思います。宜しくお願い致します。）

●藤田龍文会長（本日は地区青少年奉仕委員会委員長増子博保様卓話ありがとうございました。三大セミナー、すべて終了、矢田部実行委員長はじめとして会員の皆様、御協力ありがとうございました。）

●運天直人幹事（増子委員長様、本日はお祝い中、卓話を頂きありがとうございました。）

●金田昇会員（17日の地区クラブリーダーシップラーニングセミナーではクラブの皆様、大変お世話になりました。3大セミナーも無事に終了できました。本日は増子青少年委員長お世話になります、よろこそ。）

●鈴木孝幸会員（5月の結婚記念日祝いありがとうございました。また、SAAとして、5月の進行担当ですが、欠席が多く、SAAメンバーにめいわくをおかけしました。ロータリーの友情に感謝してスマイル致します。）

●石川格子会員（増子委員長、本日はありがとうございました。また先日の誕生日祝いありがとうございました。）

●十字光伸会員（本日は青少年奉仕委員会委員長増子博保様、卓話ありがとうございました。又、第13回全国インターアクト研究会、福島会議では大変お世話になりました。）

●沼田重一会員（青少年奉仕委員会、増子委員長卓話ありがとうございました。私も突然のスマイル委員長として1ヶ月、そつなく頑張ってやっていきます。）

【今週の仮メイクアップ会員】

- 5月16日 クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー準備

阿部克弘、運天直人、大竹憂子、兼子聡、長克則、市川正人、中目公英、西山よしえ、沼田重一、諸橋和典、矢田部錦四郎、山口治、吉野敬之、渡部勝也、永山龍太郎

- 5月17日 クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー

青木大、阿部克弘、居川孝男、池田浩章、石川格子、運天直人、大住由香里、大竹憂子、兼子聡、金田昇、十字光伸、鈴木孝幸、関谷亮一、瀬谷隆志、鶴丸彰紀、中嶋一貴、中目公英、永山龍太郎、成井正之、西山よしえ、藤田龍文、堀田一彦、緑川直人、村上堅二、諸橋和典、矢田部錦四郎、山田顕一郎、吉田充、吉成茂、吉成真五郎、吉野敬之、渡辺道直、渡部勝也、照井耕輔、金田昇

▶第1902回例会出席状況

(R8年5月21日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	57名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	17
Ⓓ 全正会員数	74名
Ⓒ ①の出席者数	29名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	0名
Ⓕ ②の出席者数	10名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ (メイクアップ補填後の出席会員数)	39名
Ⓗ = ⑥ - (⑦ - ⑧)	67
Ⓘ = ⑥ / ⑽ × 100 (例会出席率)	58.2%

## 本日のプログラム

### ■会長の時間

藤田龍文会長



皆さん、こんにちは。昨日までとは変わりがまして、大変暑い日でしたが本日から雨でまた寒い日ということで皆さん体調の管理のほうくれぐれも注意していただければと思います。本日はゲスト卓話ということで、2025-26年度国際ロータリー第2530地区青少年奉仕委員会の委員長であります増子博保様をお迎えいたしました。増子委員長はもう青少年奉仕委員会のエキスパートでもあり、記憶にある方もいらっしゃると思いますが、昨年の地区大会も浪江のほうで青少年奉仕の増子委員長の発表が私はすごく記憶に残っております。そういったところで私ども次年度青少年交換等もございまして、今一度青少年奉仕についていろいろお話をいただきたいと思っております。まず一番最初に皆さんに報告するのが皆さんのお手元にとうとう40周年の記念誌が出来上がりました。皆さんご一読いただければと思います。これは私どものロータリークラブの軌跡でもありますし、これから45周年50周年に向けてはこれが大変貴重な資料となりますので、皆さんそれぞれまた45周年50周年の時に大変お使いになる方もいらっしゃると思いますので大事に保管していただければと思います。そして、何より矢田部実行委員長のあのこやかな顔を見ていただけるとわかると思いますが、5月17日のクラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー、大変多くの会員の皆様にお手伝いいただきまして誠にありがとうございます。本当に矢田部実行委員長のご苦勞も大変なものだったと思われまして、金田ガバナナーエレクトの最後の挨拶でうろつきた部分なんかは、やはり並々ならぬプレッシャー、いろいろなものがあつたんだなと強く感じました。そして、セミナーの最後に今度は地区大会の実行委員長の成井さんのご挨拶いただいて、成井さん今度はまた変わって緊張した面持ちでまたなってきましたので、10月、今度は地区に関しての地区大会はまた全力で応援していっていただければと思っております。そして5月19日、40周年の記念事業の一つとして南湖神社の隣にあります藤田新次郎君碑の目録贈呈と感謝状をいただくということで、白河市役所のほうで市長さんに贈呈して感謝状をいただいてまいりました。今、運天幹事の隣にある感謝状がそちらのいただいたものになります。本日の福島民報のほうに大きく藤田新次郎さんの説明が出ております。そして、民友のほうにはラーニングセミナーの記事が大きく出ておりましたので、そちらのほうもご一読いただいて、後程フェイスブックやインスタのほうにも反映させたいと思っておりますのでご覧いただければと思います。そして、昨日の夕方でしょうか。テレビ拝見された方もいらっしゃると思いますが、我が会員の石川格子会員のご令嬢が今年度は講師として卓話にも来ていただいたと思っておりますが、石川禾奈子ちゃん、電気技師1級という大変難しい試験を取った娘さんが「ふくしまケンミンショー」にだいたい時間をさいて出てましたので、そういったところでは私共の会員

の娘さんだったり、私共卓話していただいたお子さんが出てくるということで、大変嬉しい機会だったと思っております。「ふくしまケンミンショー」って皆さん耳では聞いたことあるかと思いますが、番組でいうとテレビ局でいくと福島TUFなんですね。私、何故かTUFの番組審議委員をやつてまして、TUFは福島の民法の中ではそんなには視聴率は強くないんですね。やっぱ、KFBだったりそういうのがあるんですが、何故かこの「ふくしまケンミンショー」だけがあの時間帯でぶっちぎりの視聴率ですね。あと「サンデージャポン」と「朝のがっちりマンデー」から流れる日曜日の朝の番組だけが、何故かTUFぶっちぎりで強く、あとこの「ふくしまケンミンショー」だけが強く、あとはいつも民法最下位なんですけども、そういったところで大変力がある人気がある番組ですね。西郷編ということで石川会員が出てたりその後もいろんな知り合いの方が出てましたが、そういったローカルの話題というのは県民の方も大変気にすることであるというようなことをつくづく感じました。そして本日久々に佐藤弘会員が出席していただきましたが、本年お亡くなりになりました佐藤清作パスト会長から多大なる西ロータリーにご寄付をいただきましたので、改めてこの場をお借りしましてご紹介させていただきたいと思っております。本当にありがとうございました。そういったことで、地区の大きい行事も本年度分は滞りなく終了いたしましたので、本日は増子委員長のほうから青少年奉仕について為になるお話をお聞かせいただければと思いますので、本日もどうぞよろしく願いいたします。

### ■幹事報告

運天直人幹事

○ガバナナー泉田征慶 地区大会実行委員長中西総一郎  
：国際ロータリー第2530地区2025-26年度地区大会記録誌送付のご案内

○日本財団事務局：財団PHF+5バッジ送付について

○ガバナナー泉田征慶 青少年奉仕委員長 増子博保：  
2027-28度青少年交換学生の募集について

○国際ロータリーデーダサービス部：2026-27年度のクラブ情報と役員報告・確認について

○ガバナナー泉田征慶 社会・国際奉仕委員長白岩薫：  
2025-26年度奉仕活動に関するアンケート調査結果報告について

### ■各委員会報告

●ポール・ハリス・フェロー +5

諸橋和典会員

皆さん、こんにちは。ポール・ハリス・フェロー+5をいただきました。皆さんご存じだと思いますけどもポール・ハリス・フェローというのは、財団に1,000ドル寄付すると最初になれまして、更にまた次の2,000ドルになるとポール・ハリス・フェロー+1というふうにならなるといふふうになります。是非皆さんも財団寄付、よろしく願いいたします。



●国際ロータリー第2530地区 次年度会員増強委員会  
吉野敬之会員



皆さん、こんにちは。次年度の地区の会員増強委員会のほうからお知らせをさせていただきます。次年度に対しまして会員満足度アンケートというものを実施したいというふうなことを地区の会員増強委員会のほうで計画しておりまして、こちらのQRコードを読み取っていただくと、そこから満足度のアンケート調査というものができるようになっております。

1. 主旨

会員増強はRIでも『1丁目1番地』と云われるように全てのゾーン、地区、クラブにとって喫緊かつ最大の課題でもあります。その課題に対する有効なアプローチを見出すために、まずは会員の皆様のアンケートを通じて、ロータリー活動に対する理解や認識を把握したい。

2. 目的

アンケートを実施することにより、自クラブの回答率を通しクラブメンバーのクラブに対する関心度やプライオリティーの高さが読み取れると共に、アンケート結果を今後のクラブ運営の指標として利用していただきたい。

3. 実施方法

① QRコード掲載の実施要項と、印刷用の回答用紙は各クラブ宛にメールで送らせて頂きますので、全会員に開示できますようにご協力をお願いいたします。

例) 1. クラブ週報に印刷する2. QRコードを印刷した用紙を会員に配布していただく。3. メールでの連絡が可能であればこの用紙をメールで転送する。

② アンケートはGoogleフォームを利用して実施いたします。回答は下記QRコードを読み取りリンク先サイトより回答して下さい。(基本的にはGoogleフォームアンケートサイトよりご回答ください)

③ パソコン、スマートフォンでの回答が不可能な方におかれましては、クラブ事務局宛にお送りするアンケート用紙を印刷し御回答ください。回答用紙はガバナーエレクト事務所あてに送信下さい。

『金田ガバナーエレクト事務所』

E-mail 26-27kaneda@ri2530.com FAX 024 954 6615

④ 回答期限は集計時間を考慮し6月10日(水)とさせていただきます。

⑤ 実施に際しご不明の点がございましたら会員増

強委員長増子までメールにてお問い合わせください。  
(mashi28yoshi@outlook.jp)

回答先QRコード・URL

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSe/1FAIpQLSet58Zh5yZ571Yf5b22d-AAATzaX33aw8eC52g/3DFlxyZ4Z47g/viewform>



お忙しい中お手数をおかけいたしますが、趣旨をご理解のうえご協力の程宜しくお願い致します。

●金田昇ガバナーエレクト



皆さん、こんにちは。先週17日の日にクラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナーが三大セミナーの最後ということで開催できました。いろんな方からご感想いただいで白河西クラブらしくしっかりできましたねと素晴らしいというお褒めの言葉を沢山いただいております。本当に不安でしたけども、矢田部委員長を中心にクラブ会員全員が参加していただいでお手伝いいただいで、しっかりした成果ができたのかなと思います。心より御礼申し上げます。来年度7月1日からスタートになります。また先程、会長からお話いただいたように地区大会10月の末におこなわれます。これも西クラブらしく素晴らしいものになるようにご協力いただきますことをお願いしまして御礼とさせていただきます。誠にありがとうございました。

■三大セミナーのあいさつ

●地区3大セミナー実行委員長 矢田部錦四郎



1. 2026年2月21日、地区ラーニングセミナー
2. 3月28日、29日、会長エレクトラーニングセミナー
3. 5月17日、クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー

白河西RC、研修テーマ「学びと友情の時間へようこそ！」  
3大セミナー無事終了の御礼と感謝の気持ちを込めて白河西ロータリーメンバーの皆様、3大セミナーの運営、本当にお疲れ様でした!

皆様の多大なるご協力のおかげで、無事に全日程を終えることができました。心から感謝申し上げます。

準備段階から様々な場面で順次携わってくださった皆様のおかげで、大きなトラブルもなく、盛会のうちに無事終了することができました。

今回のセミナーでは、「次年度の継続的な組織運営」への第一歩として、白河西ロータリーメンバー全員で力を合わせられたことが何よりの収穫だと感じています。

ここで、今回特に大きな力を貸して下さった皆様へ、一言御礼を言わせてください。

まず、今回の運営にあたって一番大変な立場で奔走し、

全体を引っ張ってくださった地区次年度副幹事の諸橋さん、本当にありがとうございました。諸橋さんの細やかな目配りとリーダーシップのおかげで、私たちは安心して動くことができました。

そして、一番お願いしづらく、当日本当に大変だったのが「駐車場係」を担ってくださった皆様です。

天候や混雑を気にしながら、外での長時間の誘導は本当に骨の折れる役目だったと思います。皆様が笑顔でテキパキと、駐車スペースが少ない場所にもかかわらず手際よく誘導してくださったおかげで、来場されたロータリーメンバーを気持ちよくお迎えすることができました。心から感謝いたします。

また、裏方として事前の準備から当日の細かな調整まで、セミナーの運営をガッチリと支えてくださったガバナー事務所、白河事務局、白河西RCメンバー、一人おひとりの迅速で温かいサポートがなければ、この大きなイベントを乗り切ることはできませんでした。本当に助かりました。

もちろん、ここに担当役割を挙げきれなかったメンバーの皆様一人おひとりのサポートがあってこそこの成功です。

今回のセミナーで得た西RCの一体感を大切に、みんなで楽しく歩んでいければ嬉しく思います。

まずは略儀ながら、メッセージをもちまして心からの御礼とさせていただきます。

皆様、本当にありがとうございました!ゆっくりお体を休めてください!

■クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナーについてのお願い

●次年度地区幹事 諸橋和典会長

皆さん、こんにちは。クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー、最後に報告書というのが残ってます。分科会の録音していただきまして、そちらきちんと録音できましたので報告書はできるんですが、写真がまだまだ足りません。特に登壇者のアップの写真というのが少ないので、撮られた方は私までメール、ライン、メッセージ、何でもいいので送ってください。とにかくクラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナーに関する写真がありましたら送っていただきたいので、よろしく願いいたします。

■本日のプログラム ゲスト卓話

●2025-26年度 国際ロータリー第2530地区

青少年奉仕委員会委員長 増子博保様



皆さん、こんにちは。地区の青少年奉仕委員長の増子でございます。本日は卓話にお呼びいただいて本当にありがとうございます。約一年前5月8日にですね、18時30分からの例会の時にやはりお呼びいただいて青少年奉仕に関してお話ししました。だから、ちょっともう私の話も聞いた事あるっていう感じで思ってる方いらっしゃると思うんですけど、少しは変えたのでちょっと今日もお話させていただきます。

青少年奉仕委員会



ロータリー青少年奉仕について

第2530地区 2025-26年度  
青少年奉仕委員会委員長  
増子博保



目次

1. ロータリーの目指す青少年奉仕とは？
2. 青少年奉仕の組織
3. インターアクト
4. RYLA
5. 青少年交換
6. RIJYEM



1. ロータリーの目指す青少年奉仕とは？

※ロータリーの五大奉仕である青少年奉仕について、

手続き要覧2022には、「指導力養成活動、社会奉仕プロジェクト及び国際奉仕プロジェクトへの参加、積極的世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである。」と載っています。

またマイ・ロータリーでは、青少年奉仕を「ロータリーは、次世代のリーダーを育てることの大切さを信じています。私たちのプログラムは、教育の機会を広げ、若い世代のリーダーが、リーダーシップのスキルを身につけ、奉仕の価値観を学べるよう応援します。」とっております。

両方ともに、リーダー、リーダーシップ、指導力がキーワードとなっております。



2. 青少年奉仕の組織

- だからこそ、地区の青少年奉仕委員会の組織は、
- ・中高生のリーダーを育てる「インターアクト委員会」
  - ・青少年の指導者養成プログラムを実施する「RYLA委員会」
  - ・留学を通して、異文化を学び、国際理解を促す「青少年交換委員会」
- となっているのだと思います。



2. 青少年奉仕の組織

- (1) インターアクト委員会
  - ・インターアクトクラブのスポンサークラブ増強(インター24校)
  - ・インターアクト主要大会開催支援
  - ・全国インターアクト研究会への参加
- (2) RYLA (Rotary Youth Leadership Award) 委員会
  - ・RYLA研修セミナー開催(参加クラブ75%以下)
  - ・全国RYLA研究会への参加
- (3) 青少年交換委員会
  - ・青少年交換事業(留学生の派遣&受入れ)(参加クラブ2~4)
  - ・日本青少年交換研究会への参加

### 3. インターアクト

#### (1) インターアクトクラブの沿革

- ・1960年代に「世界中の青少年がロータリアンと共に活動出来るような組織をつくろう」という機運が高まりました。
- ・1962年11月5日、インターアクトクラブの第一号となる米田メルボルン高校インターアクトクラブが誕生。スポンサークラブは、米田フロリダ州メルボルンロータリークラブ。
- ・日本で最初に設立されたのは、1963年6月27日に結成された宮城県仙台育英学園高等学校(提唱、仙台東RC)。このクラブは、100余名の結成人員で、当時、世界最多の会員数を擁していました。
- ・世界のインターアクト数：約15千、リーダー数：約34万人、国数：145ヶ国



### 3. インターアクト

#### (2) 第2530地区インターアクトクラブ全体の活動

- ・クラブ数24
- ・主なイベント
  - ①年次大会(8月)：活動報告及びクラブ間交流
  - ②国際理解研修(12月)：異文化の理解及び尊重する心の醸成
  - ③リーダー研修会(6月)：リーダーとしての資質向上
    - \*これらのイベントは、ｽﾀｰｸﾗﾌﾞの支援のもと、顧問先生の指導により、インターアクターが自分たちで運営しています。
  - ④地区青少年会議(地区大会時)：他RC-別関係青少年組織との交流
    - \*このイベントでは、ロータリーアクター、米山環学生、交換留学生帰国留学生との交流を図っています。



### 3. インターアクト

リーダー研修会(於 鹿野生涯学習センター) ホスト校 秋田県立高校 ホストRC 鹿角風RC



### 3. インターアクト

年次大会(於 会津町下町中央公民館) ホスト校 会津東林高校 ホストRC 会津下RC



### 3. インターアクト

国際理解研修会(於 南東北師センター) ホスト校 南東北高校 ホストRC 鶴山南RC



### 4. RYLA

#### (1) RYLAとは、

- ・Rotary Youth Leadership Awardの略で、ロータリーの青少年指導者養成プログラム

#### (2) RYLAのいわれ

1959年オーストラリア・クィーンズランド州の自治権獲得百周年記念祝賀会にアレクサンドリア王女がエリザベス女王の名代として派遣されました。その時王女と同世代の青年を招待しようということになり、オーストラリア中から青年リーダー達が集められました。

その会での彼らの資質の良さに感心したロータリアン達が、毎年各クラブ2名ずつの青年を選んでフランスに招待し、1週間、文化や社会を学ぶ教育プログラムを企画し参加してもらうことにしました。

これがいわゆるRYLAの始まりといわれております。後に、「ロータリー青少年指導者養成プログラム」と位置づけられ、世界的なプログラムに発展致しました。日本でも1976年に始まっており、我が第2530地区でも1979年度からスタート致しました。



### 4. RYLA

#### (3) 第2530地区のRYLA研修会

- ・地域のリーダー育成の為に、年1回・1泊2日のRYLA研修会を開催
- ・本年度は、日時：3月14日(土)～15日(日) 場所：ホテル華の湯  
メインテーマ「考え方、人生は決まる」 研修テーマ「考える力と活かす力」
  - ①演題：「良好な人間関係をつくる～自己発揮のコツ～」  
(株)岡田ランニング 代表取締役 岡田友子氏
  - ②演題：「頭のいい人が問題解決をする前に考えていること」  
福島県立医科大学 教授 下村健寿氏
  - ③学ぼう・実践しよう! ファシリテーション 地区RLI委員会



### 4. RYLA

RYLA研修会 グループ毎の成果発表の様子(於 磐梯熱海温泉 ホテル華の湯)



グループディスカッションの話題は、今回の講演やファシリテーションを学んで「明日からどう動くか?」



### 5. 青少年交換

#### 青少年交換事業とは

ロータリークラブによる支援のもと、15～19歳の学生が海外に留学し、言語や文化を学びながら、海外に友人をつくり、世界市民としての自覚を養うこと目的としたプログラムです。世界100カ国以上で実施されています。

- ①事業形態
  - ロータリークラブの推薦する学生→海外へ留学
  - 海外の留学生→ロータリークラブで受入れ
  - \*派遣と受入れの留学生を交換して支援するので、青少年交換事業と言っています。



### 5. 青少年交換

#### ②交換期間

- ・長期交換では、海外で1年間を過ごし、複数のホストファミリー宅に滞在しながら、現地の学校に通います。
- ・短期交換(数日間から数カ月間)では、夏休みや春休みの期間中に行われます。ただし、第2530地区では実施していません。

#### ③参加費用

- ・宿泊・食事代、学費はロータリーが負担します。
- ・往復航空券、旅行保険、旅券とVISAに掛かる費用、小遣い現地でのツアーに参加する場合の費用等は、留学生(保護者)が負担します。

### 5 青少年交換

#### ④D2530 青少年交換実績



コロナ以降 **2+4+2+2+2=12人**



### 5 青少年交換

渡邊佑奈さん 18歳  
福島21RC  
メキシコ(D4110)

・今月は例会が少なかったです。でも私にとってこの一回の例会という活動は凄く貴重でした。十分なお金を持っていない人たちにチキンとパンを渡しに行く活動でした。改めて日本とメキシコの違いを強く感じましたし、自分が生きてきた世界は狭かったのかと思いました。もっといろんな世界を見たい、見る必要があると感じて私の将来の夢についてもっと向き合おうと思った活動でした。



### 5 青少年交換

田久琴子さん 16歳  
いわき平中央RC → アメリカ合衆国(D5280)

・ホストファミリーにドジャースの試合につれていってもらったときに、座席が近かったから「息子に買ったんだけど小さかったから日本人の女の子にあげようと思って探してた」と大谷翔平と村上隆のコラボベースボールTシャツをもらいました。  
・うれしさと同時にこれがアメリカかと、知らない人同士でも気軽に声を掛け合い思いがけない形でつながりあえる文化に刺激を受けました。



### 5 青少年交換

#### ⑤交換留学生 日本でのツアーや交流の様子



### 6 RIJYEM

日本の青少年奉仕を支援する組織として「RIJYEM」という組織が存在します。  
RIJYEMとは、RI Japan Youth Exchange Multi District Organizationの略で、一般社団法人国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構です。元々は、青少年交換プログラムを支援する組織でしたが、日本ロータリー百周年実行委員会の提言を受け、青少年交換に限らず、青少年事業全般に活動支援を広げています。  
RIJYEMは、「全国インターアクト研究会」、「全国RYLA研究会」、「日本青少年交換研究会」というイベントを支援して、インターアクト、RYLA、青少年交換事業のレベル向上を図っています。

ということで、ロータリーが目指す青少年奉仕は、いかに次世代のリーダーを育てることに尽力するかだと思います。

### 6 RIJYEM

RIJYEMの支援のもと、次のような事業が行われています。

- ・全国インターアクト研究会  
昨年度は、4月26、27日に長野県松本市で長野会議を実施した  
今年度は、2026年5月9、10日に福島県で福島会議を開催した(コミック福島、郡山) - 旅行予約)
- ・全国RYLA研究会  
2023-24年度は、6月8、9日に福島県郡山市で福島会議を実施した(ホテル華の湯)  
今年度は、4月11日に大分県大分市で大分会議を開催した
- ・日本青少年交換研究会  
2024-25年度は、6月7、8日に青森県で青森会議を実施した  
今年度は、5月29-31日に福岡県で福岡会議を開催する

上記のように、各地区持ち回りで、インターアクト・RYLA・青少年交換事業のレベル向上の為、全国から関係者が集まり、研究会を実施している。



### 6 RIJYEM

#### 全国RYLA研究会・福島会議の様子 (於 磐梯熱海温泉 ホテル華の湯)



ご清聴ありがとうございました!

